

税務専門課程 第12期 税務・徴収コース (平成26年8月19日～10月1日)

課 目 名	財務諸表の見方 納付能力調査、
時 限 数	8時限
担 当 講 師	税理士 小山紀久朗 <プロフィール> 国税庁職員として船橋税務署長、王子税務署長などを歴任し、退官後は(株)整理回収機構でも勤務され、現在は税理士として活躍
ね ら い	法人の財務諸表(決算資料)の分析方法につき解説し、滞納者である法人の経営状況や財産の実態を把握するための知識・手法を修得する。 また、猶予期間中の分納金額や猶予継続の適否等を判定するために行う納付能力調査について、その調査方法の実践的な知識・手法を修得する。
講 義 概 要	1 財務諸表等とはなにかを具体的に説明し、それらを用いて、差押財産、滞納者の納付資力、をどのように把握するかを解説する。 2 納税者の納付資力を把握する方法にどのようなものがあるかを説明した上、実例を示して資力の算出過程を解説する。
受講上の注意	
使用教材	講義資料 (財務諸表等の調査 納付能力調査)
効果測定	
そ の 他 (他の課目との関連)	